

令和2年度 事業計画書

I 基本方針

当協会では、県や市町村、民間団体等と一体となって、効果的な広報や、旅行会社等に対する積極的なセールス活動、国際観光やスポーツツーリズムの推進、県内観光の総合案内所「こうち旅広場」の受入態勢の機能の充実、おもてなしの向上などの事業に積極的に取り組んできた。

この結果、令和元年の県外観光客入込数は、「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」の取り組み等の効果もあり、第3期高知県産業振興計画の目標である435万人を超える推計で438万人を記録した。

令和2年度からは、第4期産業振興計画の4年後目標である観光総消費額1288億円、県外観光客入込数460万人以上の達成に向け、「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」2ndシーズンと連動しながら、本県の強みである歴史、食、自然などの観光資源を前面に出した効果的なプロモーションやセールス活動を県内外に向け、行っていく。

また、「自然」や「体験」を活用した着地型旅行商品の造成や販売、二次交通対策などにより観光客の地域周遊の促進と満足度の向上に積極的に取り組む。

<重点取組>

(1) 「こうち旅広場」を活用し、地域の着地型旅行商品の販売支援と継続して売れる旅行商品づくりの支援

JR高知駅前の「こうち旅広場」の観光イベント館（「龍馬伝」幕末志士社中）と高知観光情報発信館「とさてらす」において、本県の強みである歴史や食、自然などの案内に加えて、体験型観光プログラムなどを地域にある観光案内所等と連携しながら紹介することで、県内各地への周遊を促す総合的な観光案内を展開する。

また、県内各地域の独自の観光資源を活かした新たな着地型旅行商品の造成・販売を行う。

(2) 「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン」 2nd シーズンと連動したセールス・プロモーションの展開

《国内誘致》

「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」を前面に打ち出し、旅行会社に対して PR することで、県外観光客入込数の拡大を図る。また、旅行会社の造成部門に働きかけ、本県向けのツアー数の拡大につなげるとともに、全国 6 都市で開催する観光説明会などにてタイムリーな観光情報を発信する。

MICE 誘致推進事業では、本県の適正規模に応じた各種 MICE の誘致に取り組むこととし、本県への経済波及効果およびリピーター層の拡大へとつなげる。

《プロモーション》

「自然&体験キャンペーン」等の旬の観光情報を様々なメディアや「よさこいネット」、パンフレット、SNS 等を活用し、効果的に発信する。

また、テレビ番組、映画等のロケを誘致し、撮影を支援することでメディアによる PR 効果やロケ地観光による経済効果を生むフィルムコミッション事業を行う。

(3) 国際チャーター便の戦略的な誘致拡大と商品造成・販売

引き続き重点 8 市場（台湾・香港・タイ・シンガポール、中国、韓国、米、豪、シンガポール、タイ）を中心とした BtoB のセールス活動や、BtoC の情報発信等の他、県内事業者等に対しての、インバウンド誘致に関する支援等を行う。

また、四国ツーリズム創造機構や四国 3 県、JNTO 等との協働により、ALL 高知、ALL 四国で連携した誘客活動を展開することにより、訪日外国人の拡大を図る。

(4) プロやアマスポーツのキャンプ誘致等を促進し、本県の自然を活かしたスポーツツーリズムを推進

国内外のプロ・アマスポーツの合宿、プロ野球のプレシーズンマッチ、ゴルフトーナメントの開催などに対する各種の助成や支援、大都市圏の球場やスタジアムでの「高知県フェア」の開催などを通じて、本県の観光情報を発信するとともに、サイクリングをはじめとする自然を活かしたスポーツツーリズムを積極的に推進して、国内外からの誘客に取り組んでいく。

Ⅱ 公益目的事業

1 観光客受入事業

(1) 「こうち旅広場」管理運営事業

「こうち旅広場」の「龍馬伝」幕末志士社中と、高知観光情報発信館「とさてらす」を一体的に機能させ、きめ細やかな観光情報の発信・提供を行うとともに、広場を活用した各種イベントを実施し観光客の集客や利用者の満足度の向上を図る。

さらに、これまで展開してきた本県の強みである歴史、食に加えて、地域の観光案内所等と連携しながら、各地が有する自然景観や体験型観光プログラムなどを紹介することで、より一層地域への周遊を促す。

(2) 龍馬パスポート事業

令和元年にユーザー数が22万人を超えた龍馬パスポートを継続するとともに、「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」と連動した取組を実施することで観光客の県内各地への周遊促進やリピーターの増加を図る。

(3) 旅行業務推進事業

県内各地域の独自の観光資源を活かした新たな着地型旅行商品の造成・販売を行う。

また、令和元年7月に高知市から受託した「れんけいこうち都市圏広域観光推進事業」では、県内での新たな観光魅力を創出し、周遊促進及び滞在時間の延長を図る。

(4) 二次交通整備事業

高知市を訪れる観光客の二次交通対策として、JR高知駅～はりまや橋～五台山～桂浜を結ぶ周遊観光バス「MY遊バス」を運行し、観光客の利便性の確保・満足度の向上を図るとともに利用者増を目指す。

(5) イベント開催・支援事業

高知城を舞台にした「夜のお城まつり」を実施するとともに、「高知城花回廊」や「土佐のおきやく」をはじめ、秋の食のイベント「土佐の豊穰祭」等県内で開催される各種イベントへの支援を行うことで、本県での滞在時間の延長と消費の拡大を図る。

(6) “おもてなしの心” 接客推進事業

①おもてなしタクシー事業

優れた接客マナーと観光ガイドの知識を備えたドライバーを養成するために、高知県内のタクシードライバーを対象とした「高知県観光ガイドタクシー」（通称、おもてなしタクシー）の認定制度を関係団体と連携して実施し、認定者数増を図る。

②臨時観光案内所設置事業

ゴールデンウィークやよさこい祭りなど観光客が多い時期に、高知城やサービスエリアに臨時の観光案内所を開設し、土佐観光ガイドボランティア協会や高知SGG善意通訳クラブ等と連携し、観光客の受入態勢の充実と満足度の向上を図る。

③「i」案内所運営委託事業

高知県を訪れる外国人観光客に対応するため、高知観光情報発信館「とさてらす」内に外国人観光客向けの「i」案内所を設置し、外国人観光客へのサービス向上や利用者増を図る。

④大型客船推進事業

大型客船のオプションツアーの高知市外への催行拡大に向けて、県内での商談会や個別のセールス活動を通じて、ツアーの受け入れを望む地域の団体と旅行会社等とのマッチングの支援を行い、地域へのオプションツアーの実施率を上げるとともに県内各地域への周遊を促す。

(7) 四県観光協会連携事業

四国4県によるおもてなし意識の向上、情報発信強化に向けた取り組みを行い、四国域内の交流を一層活性化するとともに、四国4県観光協会連合会長・理事長会及び連絡会議を開催する等により、4県が連携した取り組みを推進する。

2 国内誘致事業

(1) 旅行会社等対策事業

①国内旅行商品造成事業

「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」を中心に旅行会社にアプローチし、「募集型」や「受注型」の旅行商品造成に助成制度を活用していただき商品設定を拡大することで、本県への誘客拡大を図る。併せて、個人客の誘客拡大につながるために、パーソナル系旅行会社の個人客向けの販促強化を支援する取組を実施する。

②旅行会社等とタイアップしたプロモーションと誘客促進

パーソナル系旅行会社へは高知単県パンフレット制作の助成を通じて、本県の魅力を発信しながら旅行会社店頭での潜在需要を掘り起こしを図る。

WEB系旅行会社へは「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」のプロモーション及び専用プランの造成・販売などを実施することで、本県への旅行動機を高め誘客を図る。

併せて、福利厚生代行業者とタイアップしてプロモーションを実施することで、旅行会社ではとらえきれない本県への需要の拡大を目指す。

③旅行会社対象モニターツアーの実施

重要マーケットである関西エリアからの誘客を目的に、OATA（大阪府旅行業協会）の会員を中心に、各社が持っている顧客にあわせた「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」の素材や歴史、食を体感してもらい、旅行商品の造成および県内周遊コースのエリア拡大を図る。

④商談会出展事業

旅行博覧会ツーリズムEXPOジャパンとは別に開催されるTEJ東京商談会への出展、および全国の観光協会等が参加して開催される旅ミルンへの出展に加え、広島のマツダスタジアムで開催されるイベントにおいて「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」を中心に歴史、食の魅力を加えてPRを行うことで、本県観光の周知を広く図る。

(2) セールス・情報収集・発信事業

県内各地域の広域組織等との密接な連携のもと、旅行会社への個別セールスの実施と全国6都市で観光説明会を開催する。説明会は、最大マーケットである東京での開催を春・秋の2回とし、大阪においては令和2年5月のJR四国の説明会を本県PRに機会としてとらえ、秋の説明会とあわせて情報発信を強化していく。また、当協会制作の観光商品素材集の提供や説明会での商談会により、パーソナルやメディア系等のそれぞれの旅行会社に対して「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」や高知の旬な素材のタイムリーな観光情報を発信していくことで、旅行商品の造成と誘客の拡大を図る。

(3) 教育旅行誘致事業

首都圏と関西を中心に、県や各広域組織と連携しつつ、本県の強みである歴史・食・自然等の体験型観光素材を旅行会社や教育団体等に対して営業活動を行うとともに、教育旅行営業担当者、学校関係者向けの教育旅行説明会を開催し、本県への教育旅行の拡大を図る。

あわせて、旅行会社や学校関係者の下見旅行への助成及び初めて本県を教育旅行先とした学校への助成を実施するとともに、教育旅行担当者等を対象にしたモニターツアーを実施し本県の魅力を知ってもらうことで、来訪校数の拡大につなげる。

(4) MICE誘致推進事業

本県でのMICE開催に向けて、主催団体への助成制度や魅力的なユニークベニューやアフターMICE等を示した誘致企画書等によりセールス活動を展開することで、MICE開催を検討する主催団体等の獲得を図る。

また、本県ゆかりの企業や誘致活動を通じて築いたネットワークを活用した情報収集と並行した営業活動の展開により、本県でのMICE拡大と開催に伴う経済波及効果を高める。

①MICE主催団体に対する開催支援

主催者へより分かりやすい助成金制度を構築し、助成金交付や郷土芸能等の提供事業を実施するとともに、開催準備や運営アドバイスをを行う。また、開催後にアフターフォロー等を行うことでリピーター層の獲得を図る。

②各種 MICE ツールの制作

主催者への誘致企画書やコンベンションガイド、参加者への飲食店ガイド等を作成・配布し、本県での開催意欲需要を高める。JCCB（日本コンgresコンベンションビューロー）等の関係者との連携による情報収集、県内事業者等との連携を強化によるユニークベニューやアフターMICE 素材の開発と受入体制構築を進める。

③MICE 誘致セールス活動の推進

県外事務所と連携した本県ゆかりの企業へのセールス活動のほか、IME 国際ミーティングエキスポ、誘致懇談会等の商談会への出展、福利厚生代行業者と連携した企業研修等の誘致活動の展開、県内大学関係者との人脈構築等や MICE 担当窓口等への情報発信を行うことで、MICE 開催件数の拡大を図る。

3 国際誘致事業

(1) 国際観光振興誘致事業

①国際旅行商品造成事業

海外からのツアー商品を造成する旅行会社や国際チャーター便を運航する航空会社に助成を行い、本県向け旅行商品造成と訪日外国人の誘客拡大を図る。

また、県内の観光関連事業者が、海外商談会等に参加する際の経費助成を行うことで、インバウンドに取り組む県内事業者の増加と体制強化を促し、誘客の拡大につなげる。

②海外セールス活動の推進

台湾、香港、タイ、シンガポール、中国、韓国、米、豪の8市場を重点地域として、現地レップと連携を図りながら、訪日商品を取り扱う旅行会社へのセールス活動や国内外で開催される商談会及びファムツアーにより、誘致活動を官民連携して展開する。

加えて、四国ツーリズム創造機構および日本観光振興協会四国支部が実施する広域連携での営業活動に積極的に参加するとともに、海外事務所等（シンガポール高知県事務所、丸虎国際顧問有限公司(台湾)・JNTO香港事務所）と連携したセールス活動により、誘客を図る。

さらに、受入体制の強化に向けて、県内観光関連事業者に対して、実践的なインバウンドビジネスセミナー等を開催するなど、県内での受入事業所等の拡大を図る。

③国際観光プロモーション活動の強化

リニューアルされた外国人向け観光情報サイト「VISIT KOCHI JAPAN」や、SNS（Facebook、インスタグラム）等を活用しながら、本県の観光情報を様々な手段により効果的に発信することで、海外における本県の認知度を向上させ、外国人旅行者の来高意欲の向上を図る。

また、多言語（英語、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語）対応の観光パンフレットを製作・配布し、本県の認知度向上と誘客拡大を図る。

④ビジットジャパン地域連携事業

主に中国や韓国、台湾、香港等において、四国3県や観光庁（JNTO）等と広域連携し、本県を含む四国の認知度を向上させるためのPR活動などを展開する。

⑤国際定期便のある近隣県（香川県）との連携事業

国際定期便のある香川県と連携し、海外でのプロモーションやセールスを合同で実施することで、路線就航地域からの誘客を拡大させる。

⑥多言語メニュー作成支援事業

県内の飲食店に対して、多言語メニュー「DINING KOCHI JAPAN」の作成や登録に関する手続き等を支援することにより、受入れ体制の整った県内事業者の拡大を図るとともに、ウェブサイトの管理運営を行う。

⑦FIT向け商品販売事業

FIT（個人手配旅行者）向けに「自然・アクティビティ」を活かした、サイクリングコースやレンタカーコースなどを組込んだ旅行商品の造成及び販促に向けたファムツアーを実施し、FITの入込拡大を図る。

4 スポーツ推進事業

(1) プロ野球キャンプ対策事業

① キャンプ誘致及びプレシーズンマッチの開催支援

阪神タイガース及びオリックス・バファローズ、埼玉西武ライオンズ、その他韓国プロ野球チームのキャンプ継続に向けて、地元市、関係団体等と連携した誘致活動や受け入れを行うとともに、キャンプ実施につながるプレシーズンマッチ開催の定着化を図るため、NPB各球団に対する積極的な誘致活動を展開する。

また、高知市東部球場「しらすぎドーム」を積極的にPRし、新たなプロ野球球団の春季キャンプ誘致に取り組む。

② プロ野球ファーム公式戦の開催

キャンプ開催球団との関係を強化し、キャンプ開催を継続的なものとするため、キャンプ開催地の自治体等が主催する公式戦に対して、助成金交付及び運営支援をおこなう。

③ プロ野球独立リーグ「四国アイランドリーplus」の開催支援

高知ファイティングドッグスの入場者増加を図るため、球団の広報活動に対する助成をおこなうとともに、関係団体・機関と協力した誘客活動を行う。

(2) プロサッカーキャンプ対策事業

近年、本県キャンプを開催したJリーグ所属のプロサッカーチームのキャンプ継続に取り組むとともに、令和元年11月にリニューアルした県立青少年センター陸上競技場をPRし、新たなチームのキャンプ誘致に取り組む。

(3) プロゴルフ対策事業

① カシオワールドオープン開催支援

令和2年で40回目（本県開催16回目）の開催となる「カシオワールドオープンゴルフトーナメント」の成功に向け、大会実行委員会と連携した各種施策を展開するとともに、大会運営面での支援を行う。

② 明治安田生命レディス ヨコハマタイヤゴルフトーナメント開催支援

令和元年度から大会名を変更して開催する明治安田生命レディス ヨコハマタイヤゴルフトーナメント継続開催に向け、現地推進委員会の中心的メンバーとして、地元行政機関、関係団体等と連携しながら、トーナメントの円滑な開催や入場者増加に向けた支援を行う。

(4) 大都市圏高知県フェア開催事業

プロ野球及びプロサッカーチームのホームゲームで「高知県フェア」を開催し、「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」を中心とした高知の「自然」「食」「歴史」などの観光情報を発信し、本県観光のイメージアップとキャンプ地「高知」のPR、さらには、キャンプ継続に向けたチームとの関係強化を図る。

(5) アマスポーツ推進事業

地域の活性化とスポーツ施設の有効利用を図るため、「スポーツ合宿助成事業」や「自然を活かしたスポーツ大会支援事業」等を活用し、アマチュアスポーツ団体の合宿、スポーツ大会等の誘致を推進するとともに、高知ファイティングドッグスと連携して、国外スポーツ団体の合宿誘致に取り組む。

また、「ぐるっと高知サイクリングロード」の効果的な活用を図るため、県外で開催される見本市への出展やサイクリング関係メディアの招聘を通じた情報発信を行う。

5 プロモーション事業

(1) 観光情報収集発信事業

「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」を中心に本県の観光情報をホームページ・SNSをはじめ、テレビ、新聞、雑誌等のメディア媒体をフル活用し、高知県のPRに努める。併せて、包括協定及び協賛で関係のある企業や団体とも連携して幅広くタイムリーに発信し、国内外からの誘客の拡大につなげる。

加えて、本県の観光情報ポータルサイト「よさこいネット」は平成24年度のリニューアル以降、基本設計の見直しが行われておらず、インターネットを取り巻く環境変化に合わせた対応ができていないことから、来年度以降のリニューアルに向けて、新ホームページの設計方針を検討する。

(2) フィルムコミッション事業

近年の撮影等の支援実績や県外のフィルムコミッション等とのネットワークを活用しながら、首都圏・関西圏の映像制作者への情報提供等を継続実施し、映画やテレビ等の撮影の誘致を図る。

また、効果的な誘致活動やロケ支援等を行うため、県内のロケーション情報の収集と更新を進めるとともに、ロケ誘致の先進地の手法を取り入れ支援策の拡充を図る。蓄積した情報やノウハウは市町村や観光協会等の地域団体と共有し、一層の受入体制強化を図る。

(3) 観光物産展事業

全国各地の百貨店で本県の物産品の販売を県内事業者等との連携のもと行うとともに、販売先の地域の方々並びに来場者に対して本県の観光PRを行い、広く本県観光の周知に取り組む。

また、「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」や「高知家」プロモーションと連携した観光等のPRに努め、本県のイメージアップと観光客の誘致拡大を図る。